

国会議員活動レポート



能登半島地震の復旧支援について林官房長官に要請



衆議院東日本大震災復興特別委員長に再任



たかがい恵美子衆議院議員と語る会(熊本県)



衆議院島根1区補欠選挙公認証交付式



第213回通常国会【衆議院役員】

た第213回通常国会でも同委員会委員の推挙を受け、委員長に再任されました。被災地の復興を加速させ、地域創生に貢献できるよう、公正中立な運営を心掛けて参ります。

また党務では、政務調査会に設置された性的マイノリティに関する特命委員会の委員長に再任され、併せて、女性の生涯の健康に関するプロジェクトチームについても、引き続き座長を務める運びとなりました。

ライフステージ毎に大きく変化する

女性特有の健康課題を科学的に捉え、包括的に支援する政策枠組みが徐々に明確化されています。「女性版骨太の方針2023」への位置づけ、第三次健康日本21における戦略の柱立てなど、地道な取り組みが形を成す時機到来と感じています。

「個性が尊重され、自分らしく暮らせる社会づくり」という観点から、昨年6月に成立した「理解増進法」(※1)に続き、性差科学の振興と時勢を踏まえた性別不平等への対応に取り組ま

す。何事も現場最優先を貫き、独断専行に陥ることのないよう広く意見を伺って参ります。

故郷の未来を創る挑戦者

細田博之衆議院議長の急逝で空席となった衆議院島根県第一区選出議員の補欠選挙に向け、自民党は松江市出身の「にしこり(錦織)のりまさ(功政)」さんを2月5日付で公認としました。



令和6年能登半島地震対策本部では早急な復旧・復興支援の方針を議論

令和6年能登半島地震で多くの方が犠牲となり、寒冷の中で復旧活動が続けられています。被災地の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。狭い半島地域での生活再建を目指すには、広域的な協力体制がとて重要で、これからの息の長い助け合いを、あらためてお願い申し上げます。

不正摘発と再発防止

自民党の政策研究団体が政治資金を不適正に取り扱っていた事件に関し、全容解明に向けた捜査が進められています。ともに政治活動をしてきた同僚等の悪質な隠匿行為に驚愕するとともに、失望を深めておられること存じます。日本看護連盟との歴史的なつながりによって清和政策研究会に所属させていただく会員の一人として、責任

を痛感しております。

真摯な自省のもと、さらに襟を正し、清廉潔白に切磋琢磨して参ります。

政治刷新本部での議論から

政治は専ら国家国民のためにあり、そこに収益性はありませぬ。それ故、政治活動に要する経費の公開を義務づけ、政治決定の公正性が担保されています。不足があれば制度整備を急ぎ、国民の皆さまに成果を実感いただけるよう微力を尽くしたいと思います。

IPU(列国議会同盟)総会

アンゴラの首都ルアンダで開催され

た第147回IPU総会に、日本国議会の代表員として出席しました。

参加国議会の多くは女性議員比率が35%を超えたことから、今後は早期に50%以上を達成することが会議の議題のひとつとなりました。

残念ながら日本の衆議院は、未だ女性比率が割未達です。これを是正すべきとの国内世論は高まらず、また議会主導の改革も遅々として進んでいません。

国内外の情勢変化が激しい折、議会運営を活性化する上でも、旧態依然に安んじせず、刷新への軌道を描いていかなければと強く感じる機会でした。

政策立案へ、新たな任務

2023年秋の臨時国会で、衆議院東日本大震災復興特別委員会の委員長に選任されました。年明けに開会され



衆議院議員
たかがい恵美子

「現場最優先」を貫き、
政策立案を目指します



政治刷新本部役員会



IPU総会で日本議員団代表発言